

Ⅱ 事業

1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス

子どもたちが読書の楽しさや喜びを知り、読書する力を身につけるため、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、おはなし会をはじめとするイベント事業や各種推薦図書リストの発行、図書展示のほか、小・中学校や学校図書館との連携、子どもの読書活動を支援する大人へのサービス等を継続して行っています。「第三次狛江市子ども読書活動推進計画」に基づき、関係部署と連携しながら、子どもの読書活動に関する環境整備に努めています。29年度の新たな取り組みとして、市立保育園への絵本セットの配本サービスを開始しました。さらに開館40周年を記念し、各事業を拡大して取り組みました。

<おはなし会>

子ども向けのおはなし会事業は、開館当初から実施しており、子どもと本の出会いをつくる機会として今日まで継続しています。市内のおはなしグループの協力を得ながら、平成9年10月に乳幼児の親子を対象としたおはなし会も開始し、12年度からはさらに対象年齢を分けて回数を増やして実施しています。七夕やクリスマスなど季節のおはなし会や土曜日開催のおはなし会など、さまざまな機会をつくっています。

		子どもおはなし会	親子で楽しむおはなし会		土曜日おはなし会
開催日		毎週水曜日	第2・4木曜日		不定期
対象		4歳から小学生	0・1歳児と保護者	2・3歳児と保護者	乳幼児と保護者
実施回数		48回	23回	23回	7回(※)
参加人数	子ども	319人	291人	282人	52人
	保護者	214人	286人	229人	39人
	1回平均	7人(子ども)	12組	10組	7人(子ども)

※ただし、土曜日に開催した特別おはなし会は除く(イベント・講座に記載)



<イベント・講座>

事業名	日程	内 容	参加人数
科学あそび	8月4日	「飛び出せ！空気の輪 たのしい空気砲の実験」 講師：塚原博氏（科学読物研究会会員）	10人
子ども図書館員	7月25日～28日	「子ども一日図書館員」 貸出・返却業務や図書装備を体験	10人
特別おはなし会	7月12日	「夏のこわ～いおはなし会」 ゲスト：佐藤涼子氏（ストーリーテラー）	42人
	3月7日 （公民館のつどい）	「くーすけ 20周年記念おはなし会」 語り手：狛江おはなしの会くーすけ	48人
	3月24日	「おはなしおばさんの玉手箱」 語り手：藤田浩子氏（語り手、幼児教育者）	61人
児童行事实技講座	8月12日	「ピエロの工作博士による手作りおもちゃパフォーマンスショー」 講師：芳賀哲氏（仙台手づくりおもちゃ研究所所長）	80人
	11月15日・22日	「子どもたちを読書好きにする読み聞かせボランティア」 講師：田揚江里氏（大学非常勤講師、元緑野小学校司書教諭）	28人
	3月24日	「おはなしおばさんの小道具づくり ハンカチ遊びと魔法の笛」 講師：藤田浩子氏（語り手、幼児教育者）	32人

子ども読書の日（4月23日）

4月23日から5月12日まで「こどもの読書週間」として様々な企画を実施しています。

科学あそび（夏季）

夏休み中の小学生を対象として、ゲストティーチャーによる簡易な科学実験や科学工作を楽しむ教室を開催しています。テーマに合わせた知識絵本や科学読み物も紹介します。

子ども図書館員（夏季）

小学校4～6年生を対象に、図書館の仕事を体験するイベントを実施しています。

特別おはなし会

プロの語り手をゲストにお招きして、特別プログラムのおはなし会を開催しています。

児童行事实技講座（秋冬季）

子どもの読書活動を支援する方のための講座を実施しています。

◆ こどもの読書週間企画

「ひみつのこづつみ どんな絵本が入っているかお楽しみ！」

〔開催日時〕 平成 29 年 4 月 21 日（金）～23 日（日）

〔開催場所〕 図書館内絵本コーナー

3 冊の絵本を中身がわからないようにクラフト紙で包み、麻ひもをかけてこづつみのようにしました。〈ニョキニョキ〉〈勇気〉〈しゃぼん玉〉など中身のヒントとなる言葉を手掛かりにして、好きなものを選んで借りてもらいました。

「プレゼントを開けるようなワクワク感を親子で楽しめた」「普段自分では積極的に選ばない絵本との出会いがあった」「次回もぜひ借りたい」などの感想をいただき、とても好評でした。



◆ 特別おはなし会「くーすけ 20 周年記念おはなし会」

〔開催日時〕 平成 30 年 3 月 7 日（水）

① 午後 2 時 30 分～3 時 【幼児向け】

② 午後 3 時 30 分～4 時 20 分【小学生から】

〔開催場所〕 中央公民館 講座室

【プログラムより】

くまさんのおでかけ 手袋人形を使ったお話

うしろにいるのはだあれ パネルシアター

みんなうち 福音館書店の大型絵本

こもりどろぼう 「かたれやまんば第 1 集」より

ふたりのあさごはん 「おはなしのろうそく 16」より

こなべどん 「せかいのむかしばなし」のら書店より

うなぎにきいて 童心社の紙芝居

かっぱのクー助 多摩川の昔話



「粕江おはなしの会くーすけ」は、結成 20 周年を迎えました」

◆ 「ピエロの工作博士による手作りおもちゃパフォーマンスショー」

〔開催日時〕 平成 29 年 8 月 12 日（土）午後 3 時 30 分～5 時

〔開催場所〕 中央公民館 視聴覚室

〔参加者〕 80 人

〔講師〕 芳賀哲さん（仙台手づくりおもちゃ研究所所長）



ピエロパフォーマーとしても活躍する工作博士の芳賀哲さんをお迎えしておはなし会を行いました。手作りのおはなしの小道具を使ったパワフルな実演に参加者の子どもたちは終始笑い転げていました。

折り紙やストローを使ってその場で組み立てた蝶々や紙トンボ、手袋人形のアライグマを相手に即興コント、ゆかいな手遊び歌が盛りだくさんで、あっという間の 90 分でした。



◆ 児童行事実技講座「子どもたちを読書好きにする読み聞かせボランティア」

〔開催日時〕 平成 29 年 11 月 15 日（水）・22 日（水）午前 10 時～正午

〔開催場所〕 中央公民館 第四会議室

〔参加者〕 28 人

〔講師〕 田揚江里さん（大学非常勤講師、元緑野小学校司書教諭）

学校や地域で絵本などの読み聞かせを行っている方や、絵本に興味がある方、これからボランティア活動を行いたいと考えている方を対象に講座を行いました。元緑野小学校司書教諭の田揚江里さんに、子どもたちが本に親しんでもらうため、ブックトークやアニメシオン、読み聞かせなどを行うことが大切であるというお話を経験を変えながらいただきました。

また、実際に読み聞かせを受講者同士で行いました。体験したことで、今後ボランティア活動を積極的に行きたいなどの感想が寄せられました。



<図書展示>

季節の行事や子どもたちの身近な事柄をテーマに、関連する絵本や図書を集めたり、それにちなんだ装飾を行ったりして、いろいろな本との出会いのきっかけをつくる企画展示をしています。

期間	テーマ	設置場所
4/5～4/17	春のえほん	児童コーナー展示架
4/21～4/23	ひみつのこづつみ	児童コーナー展示架
4/27～5/15	このほんしってる？2017	児童コーナー展示架
5/3～5/15	布の絵本	1階ロビーショーケース
5/17～6/18	食を楽しもう（食育の日）	児童コーナー展示架
7/3～7/7	七夕の本	児童コーナーミニ展示
7/3～7/17	オバケの本	児童コーナー展示架
7/21～8/28	夏休み課題用参考図書	児童コーナー特設
8/2～8/28	戦争と平和を考える子どもの本	児童コーナー展示架
9/6～9/25	おじいちゃんおばあちゃんの本（敬老の日）	児童コーナー展示架
9/27～10/30	おやすみなさいの絵本	児童コーナー展示架
10/18～10/30	ハロウインの本	児童コーナーミニ展示
11/8～12/25	クリスマスの絵本	児童コーナー展示架
12/27～1/15	お正月・いぬの本	児童コーナー展示架
1/17～1/29	新春初笑い・らくご絵本	児童コーナー展示架
1/31～2/5	節分・鬼の絵本	児童コーナー展示架
2/7～2/26	オリンピック・パラリンピックの本（平昌冬季五輪 ^{ピョンチャン} ）	児童コーナー展示架
2/28～3/5	ひなまつりの本	児童コーナー展示架
3/28～4/16	角野栄子さんの本 国際アンデルセン賞受賞記念	児童コーナーミニ展示



<七夕の本>



<節分・鬼の絵本>



<オリンピック・パラリンピックの本>

＜推薦児童図書リストの発行＞

図書館がすすめる本を手にとってもらえるように、紹介冊子やリーフレットを作成し、対象資料の特集コーナーを設置しています。また、発行物は市内図書室や学校図書館等へも配布しています。29年度は幼児向け推薦絵本リスト「図書館で会える絵本」を8年ぶりに改訂しました。

タイトル	発行日	内容
このほんしってる？2017 (幼児から小学生まで)	年1回発行	前年に刊行された児童図書や絵本の中から選定して紹介。
Books for you 2017 (中学生から)	年1回発行	前年に刊行された児童図書の中から選定して紹介。
読書のみちしるべ (小学生にすすめる本)	平成27年3月 発行	読み継がれた基本図書を中心に学年別に選定して紹介。(24年の改訂版)
図書館で会える絵本 改訂版 (3～6歳に読んでほしい絵本)	平成30年3月 発行	読み継がれた優良絵本を中心に選定して紹介。
赤ちゃんに贈るファーストブック (0・1・2歳児に読んであげたい絵本)	平成22年1月 発行	3・4か月児健診で実施のブックスタート時に配布。



＜絵本の貸出ベストリーダー10＞

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

順位	タイトル	作者	出版社
1	おばけのてんぷら	せな けいこ／作・絵	ポプラ社
2	はらぺこあおむし	エリック・カール／さく	偕成社
3	ぐりとぐら	なかがわ りえこ／作	福音館書店
4	としょかんライオン	ミシェル・ヌードセン／さく	岩崎書店
5	すてきな三にんぐみ	トミー＝アンゲラー／さく	偕成社
6	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか／作・絵	文溪堂
7	11ぴきのねこふくろのなか	馬場 のぼる／著	こぐま社
8	だるまさんが	かがくい ひろし／さく	ブロンズ新社
9	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／[え]	こぐま社
10	バムとケロのもりのこや	島田 ゆか／作・絵	文溪堂

<ヤングアダルト (YA) >

主に中高生を中心とした若い世代をヤングアダルト(YA)と呼び、世代の特性を考慮した資料の収集を行っています。29年度は、YA向けの図書や文庫を集めたコーナーをリニューアルし拡充しました。新着図書の紹介や職場体験生が作成したおすすめ本のPOPも展示しています。

◆ 読書週間企画「お楽しみカバーブック ～目次にひとめぼれ～」

[開催日時] 平成29年11月1日(水)～13日(月)

[開催場所] YA books コーナー及び一般書展示コーナー

本に包み紙をかけ、中身がわからないようにした本(カバーブック)に、本選びのヒントとなるよう目次の一文を抜き書きして表示しました。

普段書架に埋もれがちなジュニア新書の中から選定し、あらゆるジャンルの本を手にするきっかけとしました。自分が読んだ本の記録をつけることができるオリジナルの「読書手帳」も同封しました。知的好奇心を刺激し比較的読みやすいジュニア新書は、大人の方にも意外な本との出会いになったと好評でした。



<学校図書館への協力貸出>

市内小・中学校の各学校図書館を窓口として協力貸出を行っています。毎週1回 FAX 受付による貸出依頼のほか、インターネット予約や来館取り置き分を含めた資料の配送も行います。配送は週2回月曜と木曜に学校専用便を運行し、学校間同士の相互貸借にも利用できます。29年度は80回実施しました。

小学校名	狛江 第一小	狛江 第三小	狛江 第五小	狛江 第六小	和泉小	緑野小	小学校計
貸出冊数(冊)	799	989	461	1,388	831	801	5,269
(内学級文庫)	(0)	(0)	(390)	(0)	(275)	(35)	(700)

中学校名	狛江 第一中	狛江 第二中	狛江 第三中	狛江 第四中	中学校計	全校計
貸出冊数(冊)	311	1,021	683	186	2,201	7,470

<職場訪問・職場体験>

小学校の地域探検や公共施設見学、中学生・高校生が学校を離れて地域の商店や民間企業、公的事業所等の職場で、実際に仕事を体験する事業を受け入れています。図書館では、職場体験の「働くことの意義や仕事の大切さを感じ取る」等の目的が達成できるように支援するとともに、生涯を通じての読書習慣や図書館利用の促進につながるよう様々な内容でプログラムを組んでいます。



学校名	学年	人数	実施日	日数	内容
狛江第一小学校	2年生	111人	6月13日	1日	施設見学(施設案内、利用指導)
狛江第三小学校	2年生	70人	11月14日	1日	施設見学(施設案内、利用指導)
狛江第一中学校	2年生	2人	11月28日～30日	3日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
狛江第二中学校	1年生	3人	2月7日～9日	3日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
狛江第三中学校	2年生	4人	6月14日～16日	3日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
狛江第四中学校	2年生	2人	7月10日～12日	3日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
狛江第四中学校	1年生	6人	12月7日	1日	職場訪問(施設案内、インタビュー)
喜多見中学校	2年生	2人	9月13日～15日	3日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
国本女子中学校	2・3年生	4人	2月15～16日	2日	職場体験(窓口業務、図書装備等)
狛江第五小学校	教員	1人	8月7日9日10日	3日	異業種研修(窓口業務、図書装備等)

2 読書の楽しさを知るきっかけづくり

<ブックスタート>

ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者が、絵本を介してゆっくり向き合い、心触れあうひとときを持つためのきっかけづくりをすることを目的とした事業です。

狛江市では、司書とブックスタート説明員が3・4か月児健康診査会場でブックスタートを行っています。実際にその場で説明員が赤ちゃんに對面して読みきかせを行い、絵本1冊と「絵本リスト」などを贈呈します。赤ちゃんや保護者が絵本を見るのが困難であり、点字絵本の希望があった場合は、協会から直接取り寄せるほか、図書館ボランティアを通じて、絵本に点字を貼付するなどして対応しています。さらに29年度は、開館40周年記念事業として講演会を行いました。

ブックスタート配布絵本タイトル

ブックスタート配布絵本タイトル(内訳)	冊数
『いないいないばあ』(童心社)	188冊
『じゃあじゃあびりびり』(偕成社)	136冊
『くっついた』(こぐま社)	196冊
『がたんごとん』(福音館書店)	156冊
『くだもの』(福音館書店)	28冊

ブックスタート配布絵本の推移

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
639冊	677冊	701冊	746冊	704冊



ブックスタートパック

◆ 開館40周年記念講演会

絵本がもたらす楽しい時間 ～ブックスタートその後の絵本の読み聞かせ～

[開催日時] 平成29年10月21日(土) 午前10時～11時30分

[開催場所] 中央公民館 地下ホール

[参加者] 47人

[講師] 中村 柊子さん(幼児教育者)

『絵本はともだち』や『絵本の本』などの著者であり、幼稚園教諭や保育園の園長として長きにわたって幼児教育に携わってきた中村柊子さんを講師としてお迎えして、講演していただきました。読み聞かせを交えながら、子どもの成長と絵本の関係性について語っていただきました。子育て中の方や、お孫さんに絵本を読みたいと思っている方、読み聞かせボランティアの方などがご参加され、熱心に聞いていました。



＜セカンドブック・サードブック＞

小学校に入学する幼児に対し、読書の楽しさを知るきっかけづくりと、自発的な読書活動につなげることを目的として、セカンドブック事業を実施しています。司書がおすすめする本の中から一冊を子ども自身に選んでもらい、贈呈をしています。

また、28年度からは、中学校へ入学する児童に対して本を一冊贈呈するサードブック事業も実施しており、子どもたちが改めて本への親しみや興味を持ち、心豊かに成長できるような、今後の人生の宝となる本を贈呈しています。



本の贈呈は、3月の贈呈会から6月末までに申し込みのあった子どもたちに行なっています。また贈呈会に先行して、全ての本を読んでゆっくり本を選びたい方や贈呈会当日に参加できない方のために、3月7日から 31 日まで中央図書館及び市内の各図書室において、セカンドブック・サードブック対象本を展示しました。

また、29年度は本を選ぶ助けとなるよう、贈呈対象本の紹介コメントを掲載したブックガイドを作成し対象者に配布するとともに、贈呈会場にも設置しました。



セカンドブック対象本

30年4月に入学する子どもを対象にしたセカンドブック、サードブックでは、セカンドブック対象者 393 名、サードブック対象者 253 名に贈呈しました。(30年3月 31 日現在)引き続き申し込みのあった方へ贈呈していきます。

29年4月に入学した子どもを対象にしたセカンドブック・サードブックの贈呈内訳は次のとおりとなります。

【29年度4月小学校入学者セカンドブック贈呈内訳】

平成 29 年 6 月 30 日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『ちからたろう』(ポプラ社)	10 冊	『なぞなぞのすきな女の子』(学研)	90 冊
『こねこのぴっち』(岩波書店)	40 冊	『1ねん1くみ1ばんワル』(ポプラ社)	56 冊
『ひとまねこざる』(岩波書店)	51 冊	『番ねずみのヤカちゃん』(福音館書店)	38 冊
『ろくべえまってるよ』(文研出版)	29 冊	『ふたりはともだち』(文化出版局)	45 冊
『すいかのたね』(福音館書店)	22 冊	『ダンゴムシみつけたよ』(ポプラ社)	24 冊
『わにのはいた』(大日本図書)	26 冊	『ぼく、あぶらぜみ』(福音館書店)	25 冊
		合計	456 冊

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『考える練習をしよう』(晶文社)	24冊	『精霊の守り人』(偕成社)	46冊
『武器より一冊の本をください』(金の星社)	20冊	『竜馬がゆく 1 立志篇』(文藝春秋)	20冊
『エンデュランス号大漂流』(あすなろ書房)	14冊	『ねらわれた星』(理論社)	41冊
『素数ゼミの謎』(文藝春秋)	22冊	『よりぬきマザーグース』(岩波書店)	2冊
『生活図鑑』(福音館書店)	29冊	『弟の戦争』(徳間書店)	19冊
『いのちの食べかた』(イースト・プレス)	5冊	『マチルダは小さな大天才』(評論社)	27冊
『ポケット詩集』(童話屋)	6冊	『種をまく人』(あすなろ書房)	4冊
『羅生門 杜子春』(岩波書店)	24冊	『星の王子さま(愛蔵版)』(岩波書店)	50冊
		合計	353冊



サードブック対象本

◆ 平成29年度セカンドブック・サードブック事業贈呈会

[開催日] 平成30年3月23日(金)～24日(土)

[場所] 中央公民館 地下ホール

[対象者] 30年度小学校第一学年相当の幼児 635名

30年度中学校第一学年相当の児童 532名

(平成30年1月1日時点)



贈呈会では、子どもたちが実際に手にとって本を選べるよう展示を行い、希望した本をその場で直接贈呈しています。

29年度は、花や葉の色紙に、好きな本の題名や絵を書いて貼ってもらう掲示板を設置しました。多くの子どもたちが参加してくれて、満開の花が咲きました。2日間でセカンドブック253名、サードブック165名の方に贈呈しました。

3 成人へのサービス

さまざまな成人の利用者の要望に応えるため、資料を選定・提供しています。また、時事や季節に応じた図書展示や事業を行い、読書推進を図っています。

29年度の図書展示は、ミニ展示を積極的に行い、短いサイクルでおすすめ図書を見ていただきました。また、3月には窓に展示パネルを新設し、より視覚的に楽しんでいただけるようになりました。

<図書展示>

期間	テーマ	設置場所
4/5～5/8	直虎が駆け抜けた時代	一般展示コーナー
5/17～6/18	食育週間関連展示（健康推進課協力）	一般展示コーナー
7/1～7/15	涼しい植物のほん（ミニ展示）	一般展示コーナー
7/1～7/31	男で○、女で○、共同作業で◎（男女共同参画週間）	一般展示コーナー
7/16～7/24	海に行こうよ(ミニ展示)	一般展示コーナー
7/26～9/1	祝 直木賞受賞 佐藤正午さん（ミニ展示）	一般展示コーナー
8/2～9/4	平和を求めて2018 ～この1年間の受入図書・語り継ぐ戦争	一般展示コーナー
9/2～10/30	秋を探しに（ミニ展示）	一般展示コーナー
9/6～10/23	絵本がもたらす楽しい時間（開館40周年記念・ブックスタート講演会関連展示）	一般展示コーナー
10/25～11/27	読み聞かせの本（児童行事実技講座関連展示）	一般展示コーナー
11/1～12/18	図書館でフレッシュ脳を保とう！（利用支援サービス講演会関連展示）	一般展示コーナー 家庭本コーナー
11/1～11/27	もう一度、はじめて、読んでみよう ～受賞した本と受賞関連本（読書週間）	一般展示コーナー
11/15～11/30	本が泣いています(図書館マナーアップキャンペーン)	市民センターロビー ショーケース
11/29～12/28	図書館40周年のあゆみ（ミニ展示）	一般展示コーナー
11/29～12/11	利用支援サービスについて(障がい者週間)	一般展示コーナー
12/20～2/5	ほんわかあったかくなるほん	一般展示コーナー
1/5～3/11	的川泰宣さんの本(公民館40周年記念事業関連展示)	一般展示コーナー
2/7～3/19	GO!GO!! オリパラ!!	一般展示コーナー
3/14～4/9	災害に備えよう	一般展示コーナー
3/14～4/2	春の主演 桜	一般窓展示コーナー
3/21～4/23	追悼 内田康夫（ミニ展示）	一般展示コーナー

<発行物>

発行日	タイトル
11月23日	「こまえ図書館だより 第65号」
3月16日	「こまえ図書館だより 第66号」



11/29～12/28 『図書館 40 周年のあゆみ』



2/7～3/19 『GO! GO!! オリパラ!!』



1/5～3/11 『的川泰宣さんの本（公民館 40周年記念事業関連展示）』



3/14～4/2 『春の主役 桜』

4 利用支援サービス

中央図書館では、図書館への来館や読書に困難を感じる方を支援するサービスを行っています。昨年度に引き続き、障がい者週間に合わせた展示コーナーの設置や、市民向け講演会の宣伝を兼ねた認知症に関する展示など利用支援サービス事業の周知に努めました。

録音資料の製作では、合成音声によるDAISY作成のため、テキストデータを作成するボランティア募集を行いました。30年5月より活動を開始する予定です。

市民向け講演会では、講師に結城俊也さんを迎え、「図書館でフレッシュ脳を保とう！」を開催しました。

<市民向け講演会>

皆さんに図書館が認知症予防に活用できる場であることを知っていただき、利用支援サービスの周知と、より多くの方の利用促進を図る目的で講演会を開催しました。また講演会に先駆け館内で講師の著作のほか、「認知症」や「脳の活性」等のキーワードで資料を幅広く集めた展示を行いました。貸出数が多くこのトピックの注目度が高いことがうかがえました。来年度もフレッシュ脳を保つための展示を継続して行っていく予定です。



◆ 図書館でフレッシュ脳を保とう！

〔開催日時〕 平成29年12月17日(日) 午後2時～4時

〔開催場所〕 中央公民館 地下ホール

〔参加者〕 29人

〔講師〕 結城俊也さん



ご自身の健康のためだけでなく、ご家族のためになればと市外からも多くの方が参加されました。図書館を利用して“フレッシュ脳”を保つ方法を、「早歩きで図書館に向かう」「知的好奇心を刺激する資料探し」「音読の効果」などを通して学ぶことができました。また脳を活性化する運動のデモンストレーションや、参加型の漢字の脳トレクイズ、体操などがあり、時折参加者の笑い声が聞こえる、和気あいあいとした楽しい雰囲気での講演会となりました。

<点訳講習会>

29年度の新たな取り組みとして、図書館利用の機会が少ない年代の中高生を対象に、夏休みに講習会を開催しました。この講習会は、ボランティア体験をすることで利用支援サービスについて知るとともに、図書館に対する理解を深めて利用するきっかけをつくることを目的として実施しました。講師には点字技能師の伊藤聡子さんをお招きし、前半は視覚障がいについてのお話を聞き、視覚障がい者との関わり方や点字の基礎について学びました。後半は実際に点字を打って名刺を作成し、参加者同士で交換をしたり、目録作成に挑戦したりしました。

◆中高生図書館ボランティア体験 点字に挑戦してみよう

[開催日時] 平成29年8月2日(水) 午後1時～4時

[開催場所] 中央公民館 2階 講座室

[参加者] 5人

[講師] 伊藤聡子さん



講習会がはじまった時点では、緊張した様子が見られましたが、点字の実技が始まると真剣に取り組み、楽しそうに講師と答え合わせをすることができました。完成した点字目録や講習会の様子を12月の障がい者週間に館内に設置した展示コーナーで報告しました。

<音訳講習会>

DAISY作成ボランティアの新規募集をするための講習会を開催しました。講師に株式会社東芝インダストリアルICTソリューション社より北恵里香さんをお招きし、音訳エディタDaisyRingsの操作方法を実際に操作しながら学びました。

◆DAISY講習会

[開催日時] 平成30年2月27日(火)

午前9時30分～正午

午後1時30分～4時

[開催場所]

<午前> 読書調査室

<午後> 貸出室(児童閲覧スペース)

[参加者] 6人

[講師] 北恵里香さん



午前の部は図書館ボランティア養成講座「図書館ボランティアってなあに？」(講師：小畑信夫氏)、午後の部はDAISY作成ボランティア講習を開催しました。DAISYの知識や音訳経験のない方が大半である中、積極的に質問するなど意欲的に取り組んでいました。今後の活動は平成30年5月上旬からDAISYRingsにアップロードするテキストデータ作成を依頼する予定です。

<高齢者施設への配本>

29年度は、料理本や手芸本を数冊入れた構成で計750冊お届けしました。それまで本を読む習慣がなかった利用者から「字が大きくて見やすい」と喜んでいただきました。次はこんな本が読みたいとのご要望があがることもあり、できる限りリクエストにお応え出来るよう努めてまいります。

配本施設名	冊数	配本日
狛江共生の家	150冊	5/9(配本のみ)
こまえ苑	150冊	
グランダ狛江	150冊	7/4、9/5
グランダ狛江参番館	150冊	11/7、1/9
ラヴィーレ狛江	150冊	3/6(回収のみ)

<利用支援サービス事業実績>

昨年度に引き続き、来館して録音資料を受け取る利用者が増えたため、宅配の件数が28年度より減少しています。またDAISYタイトルの点字での表記や、拡大した文字でわかりやすくするなど利用者のご要望に合わせ、きめ細やかな対応に努めています。

対面朗読や録音資料作成を担当している協力員が年々減少傾向にあります。

◎ 29年度利用登録者数（複数登録あり）

登録サービス名	登録者
録音資料の貸出	18人
点訳資料の貸出	4人
視覚障害者用情報機器の貸出	11人
対面朗読	15人
宅配サービス	10人

◎ 宅配サービス実績

	配本回数	タイトル数
録音資料	6回	13
点字資料	0回	0
その他	16回	40
合計	22回	53

※その他には狛江市所蔵のCD、カセットを含む

◎ 登録協力員数

音訳者	11人
対面朗読者	14人

◎ 対面朗読実績

延べ回数	24回
時間数	48時間

◎ 録音資料・点訳資料

29年度は公益財団法人伊藤忠記念財団よりわいわい文庫(マルチメディアDAISY図書2012から2015、2017)を寄贈していただきました。

① 蔵書数

(単位:タイトル数)

	総数	うち29年度		
		製作	購入	寄贈
カセットテープ・CD	223	0	0	0
DAISY	241	1	0	20
点字資料	45	2	0	0

② 貸出件数

(単位:タイトル数)

	カセットテープ CD	DAISY	点字資料
個人への貸出	18(18)	60(60)	0
他市区等への貸出	0	6	0

※カッコ内は相互借受分

5 図書館活動を支える人たち

今日の図書館において、より細やかな図書館サービスを目指しそれを実践する上で、市民ボランティアの存在は必要不可欠です。図書館利用者の一人でもあるボランティアの方々が、日頃の活動を通じて、図書館をより理解していただけるような取組みになることを願っています。

<市民グループの活動>

中央図書館では、おはなし会事業や音訳・対面朗読など、それぞれの分野で活動する市民グループの方々と長きにわたって協働してきました。定期連絡会や講座・研修会などを通じて、各グループと図書館職員が交流しながら、図書館利用者へのサービス向上に努めています。

活動区分	活動グループ	活動開始時期	活動者数
おはなし会	狛江おはなしの会くーすけ	平成 10 年	10 人
資料製作	布の絵本製作ボランティアはなみずき	平成 16 年 3 月	7 人
	狛江絵本点訳の会コスモス	平成 25 年 4 月	8 人

<図書館ボランティアの活動・養成講座>

平成 22 年 10 月、図書館活動への参加に意欲のある市民を対象に、図書館ボランティア養成講座を実施して個人のボランティア登録制度を開始しました。

活動区分	主な内容	活動実績	活動者数
図書修理	① 資料の補修や破損修理など	121 日、534 冊を修理 (週 3 日、1 回 3 時間程度)	10 人
	② 比較的軽微な破損修理など	74 日、1,539 冊を修理 (週 2 日、1 回 3 時間程度)	8 人
館内整理	新聞・雑誌の整理整頓、書架整理	210 日 (開館前 1 時間程度)	15 人
資料整理	地域関連記事のクリッピングなど	70 日 (月 6 日、1 回 2 時間半程度)	17 人

事業名	日程	参加人数
図書館ボランティア養成講座 講師：小畑信夫さん(図書館・メディア研究所代表)	2/27、3/3、3/13	16 人



6 その他の取り組み

<40周年記念事業>

狛江市立図書館は、昭和52年11月23日に狛江市民センターに開館し、平成29年に40周年を迎えました。40周年を記念して、図書館資料の取り扱いに関する内容の3種類のしおりを作成し、利用者に配布しました。図書館の利用マナー向上の啓発になるよう、職員で標語やデザインなどを考えて作成し、中央図書館の他、各地域センター図書室、市内の小中学校の図書室などで配布しました。



<開館40周年記念しおり>

3種類×12,000枚作成

<図書館マナーアップキャンペーン>

読書週間に合わせて図書館資料の利用マナー向上を目的としたキャンペーンを昨年度に引き続き実施しました。市民センター1階ロビーのショーケースで傷ついてしまった本、修理されてよみがえった本などを並べ、利用上の注意事項と合わせて掲示をしました。

【取組みの概要】

テーマ：図書館マナーアップキャンペーン2017 ～本が泣いています～

期間：平成29年11月15日(水)から30日(木)まで

- 内容：①マナー啓発POPの掲示
②汚破損資料の展示
③キャンペーンリボンの着用



<ロビーショーケースでの展示の様子>

各地域センター図書室の取り組み

<野川地域センター図書室>

実施日	取り組みと内容	備考
6月23日～7月7日	七夕かざり 短冊に子どもたちの願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月7日	七夕おはなし会(協力:テラコヤ3 リトルツリーズ) パネルシアター「たなばたさま」 絵本「あめかな」「ぼくはかさ」 親子工作「ぼくはかさをつくろう」	親子 90名
7月17日～8月31日	夏休み課題図書等展示 夏休み課題図書・自由研究・工作等の展示を行う	
7月21日～8月27日 (8/7-16は通常開室)	地域センター図書室の午前中開室の試行実施	
8月2日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	2名
10月1日～10月16日	リサイクル事業 野川地域センターまつりにて廃棄本の無料配布(2日) 図書室前にて廃棄本の無料配布(3日～)	900冊
10月13日	仮装で楽しむおはなし会(協力:テラコヤ3 リトルツリーズ) 親子工作「へんしんこうもりめがね」 絵本「ペネロペの楽しいハロウィン」 パネルシアター「たのしいうんどうかい」 紙芝居「あかしろうんどうかい」	親子 63名
12月4日	クリスマスおはなし会(協力:リトルツリーズ、テラコヤ3) パネルシアター「あわてんぼうのサンタクロース」 親子工作「サンタさん応援スティック」 絵本「まってるよサンタクロース」 「サンタさんのうちへいけるかな」	親子 129名
1月24日～3月31日	「図書館で会える絵本」の展示	
3月5日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	

通年	別置・展示 新着図書紹介コーナー 絵手紙紹介コーナー 「このほんしってる?2017」紹介コーナー 「赤ちゃんに贈るファーストブック」紹介コーナー その月の行事等に合わせ、関連する絵本を展示 「春がきた」「でちゃう」「かこさとし特集」 「おばけ」「ハロウィン」「むし」 「おつきさま おほしさま」「クリスマス」 「干支いぬどし」「ねこ」「あかちゃん」	
----	---	--

<上和泉地域センター図書室>

実施日	取り組みと内容	備考
7月21日～8月27日	夏休み課題図書等展示	
7月21日～8月27日 (8/7-16は通常開室)	地域センター図書室の午前中開室の試行実施	
8月2日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	1名
10月・3月	リサイクル事業(無料配布) センターまつりにて廃棄本(一般書)(10/8～) 図書室前にて廃棄本(雑誌)(3/1～)	759冊 381冊
12月	クリスマス展示 クリスマスツリーの飾り付け 関連図書の展示	
3月7日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	書庫保管本のリストを作者別に掲示 緑野文庫(緑野小学校推薦図書)の展示 「このほんしってる?」展示 新着図書紹介コーナー 毎月テーマを決めて本(児童・一般)を展示	

<岩戸地域センター図書室>

実施日	取り組みと内容	備考
6月29～7月7日	七夕かざり	
	短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月1日～8月31日	夏休み課題図書等展示	
7月21～8月27日 (8/7-16は通常開室)	地域センター図書室の午前中開室の試行実施	
8月2日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	2名
8月26日	夏休みこども教室 「ジェルキャンドルで海の思い出をつくりましょう」 関連図書の展示	子ども10名
10月15日～10月31日	リサイクル事業 岩戸地域センターまつりにて廃棄本の無料配布 (センターまつりに合わせて実施)	約400冊
12月	クリスマスの展示 クリスマスツリーの飾り付け 関連図書展示	
3月7日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	本の展示 新着図書コーナー(一般・児童) 図書館で会える絵本(3～6歳に読んでほしい絵本) 小学生向け推薦図書の展示「読書のみちしるべ」 「このほんしってる?2017 幼児/1・2年/3・4年/5・6年」 その月の行事に合わせ関連する絵本を展示	

<南部地域センター図書室>

実施日	取り組みと内容	備考
6月28日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月5日	子ども七夕会(協力:人形劇サークルぶんぶん) 人形劇「みんなうんち」 パネルシアター「七夕のおはなし」	子ども100名 大人30名
7月20日～8月31日	夏休み課題図書等の展示	
7月21日～8月27日 (8/7-16は通常開室)	地域センター図書室の午前中開室の試行実施	
8月2日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	4名
10月28日～11月8日	リサイクル事業 センターまつりにて廃棄本の無料配布	783冊
12月9日	子どもクリスマス会 人形劇(協力:人形劇サークルスーパ) 「ちよっとだけまいご」 午前:乳幼児対象 午後:幼児～小学生低学年	午前: 親子52名 午後: 子ども62名 大人17名
4月～3月 (7・8・12月は除く)	親子で楽しむおはなし会 小川美枝子さん(図書職員) 全9回実施	子ども90名 大人126名 平均24名
3月7日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	本の展示 新着図書コーナー 絵本コーナーにその月の行事等に合せ、 関係する絵本を展示	

施設概要

館・室名	開館年月日	所在地	面積 (㎡)	閲覧席
		電話		
中央図書館	昭和 52 年 11 月 23 日	和泉本町一丁目 1 番 5 号 市民センター内 1F	1,310	一般 40 児童 10
		03-3488-4414		
野川地域 センター図書室	昭和 51 年 6 月 2 日	西野川一丁目 6 番 9 号 野川地域センター内 1F	108.0	12
		03-3480-2211		
上和泉地域 センター図書室	昭和 53 年 8 月 3 日	和泉本町四丁目 7 番 51 号 上和泉地域センター内 2F	131.7	12
		03-3489-9101		
岩戸地域 センター図書室	昭和 53 年 7 月 23 日	岩戸南二丁目 2 番 5 号 岩戸地域センター内 1F	86.6	2
		03-3488-7040		
南部地域 センター図書室	昭和 58 年 4 月 3 日	猪方四丁目 11 番 1 号 南部地域センター内 1F	119.0	10
		03-3489-2150		
西河原公民館 図書室	平成 18 年 8 月 11 日	元和泉二丁目 35 番 1 号 西河原公民館内 1F	174.8	一般 45 AV 9
		03-3480-3201		

登録番号 H30-12

平成 29 年度図書館・図書室事業報告書

平成 30 年6月発行

発行・編集 狛江市教育委員会教育部図書館
〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号
電話 03(3488)4414
<https://www.library.komae.tokyo.jp/>

印刷 庁内印刷

頒布価格 無償